



にじいろだより

2020年2月1日発行

香川県指定

子ども発達支援センターこがく

寒さが一段と増すこの時期ですが、今年は子どもたちが心待ちにしている雪を見ることができるでしょうか。立春を迎えると寒さも折り返しと言われていています。春の息吹が待ち遠しいですね。



～縄あそび～

楽しく体を動かせる運動遊びを日々のプログラムの中で取り入れています。体幹バランスや集中力の持続、ソーシャルスキル獲得など、いろいろなねらいがあります。

【縄の橋わたり】

縄の橋の上を慎重に歩きます。
高さがないので、はみ出しても安心。
まずは一歩ずつ前に足を出せるように
がんばります。
二本橋の次は一本橋に挑戦♪



【どんじゃんけん】

両端からスタート！！
ふたりが出会ったら「どん！」と
タッチをします。縄の上なのでお互い
タッチの強さを考えなければいけません。
じゃんけんでは勝てば進み、負ければ外れ
て次の人がスタートをします。

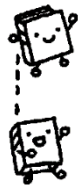


じゃんけんが難しいお友だちは、ポンの合図で出す経験として楽しみました。

【おおなみ、こなみ】

縄をその場の上で跳ぶことを意識します。
まずは赤マットの上でジャンプ！
慣れてくると、青マットからタイミング
を見て縄に入って跳んでみました。。





おすすめの 絵本



「性教育」は難しく感じられますが、基本は「いのち(自分)を大切にすること」から始まります。自分をたいせつにすること、友だちも自分と同じで大切にされている子なのだを知ることで、思いやりの心を育てていきたいですね。

未就学児～小学生低学年向け



←「え！？おちんちん？」と思うかもしれませんが、男の子だけでなく女の子も一緒に読めます。自分の体を知って、大切にしようということを優しいタッチの絵で教えてくれます。

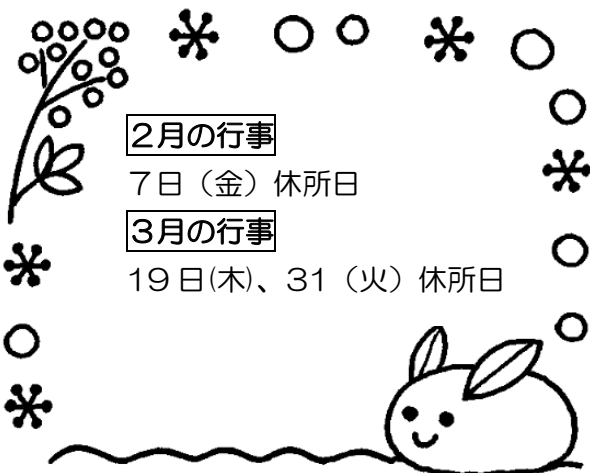
こちらは動物たちが主人公です→



小学生になったら



←小学生になると「登下校」に不安を抱えることが増えてきます。今まではいつも親と一緒にだったのに、子ども達だけで大丈夫!? 様々な怖いニュースを耳にする昨今、絵本を見ながら一緒に「こんな時どうしたらいいかな?」と考えるきっかけになります。



2月の行事

7日(金) 休所日

3月の行事

19日(木)、31(火) 休所日

～編集後記～

今回は、私のおすすめ絵本を紹介させていただきました。大切なことが描かれているので、是非親子で読んでもらえたらと思います。

残念ながら書店や身近な図書館に置いていない本もあります。読んでみたいと思う本があればお声がけください♪

児童発達支援管理責任者 村井 美恵